

第5回香美町香住区小学校等再編検討委員会 議事録

日時：令和5年7月26日（水）19：30～20：40

場所：香美町役場3階 大会議室

（出席）

委員：20名、事務局：6名

（欠席）

なし

1. 開会

進行：事務局

2. あいさつ

前田教育長

3. 協議事項

（1）学校再編に伴う放課後児童クラブの配置について

・前回提案の事務局案の内容と理由についてあらためて説明

（教育長）：前回の委員会でお願ひしましたとおり、それぞれ持ち帰って意見集約をしていただいていると思いますので、まずは、その結果をそれぞれ報告していただきたいと思います。

（区長会）6区長会すべて、事務局案どおりでよいと報告

（PTA）奥佐津、柴山、香住、長井、香住幼は、事務局案どおりでよいと報告

（佐津幼小PTA）：通年利用希望者が5人以上でないと開設しないという点について、現在の児童数、今後の少子化を考えると開設されない校区が多くなり、車の運転ができない祖父母等が送迎をしている家庭では、子育てと仕事の両立というのが難しくなります。もっと実情に合わせた柔軟な対応案の検討をお願いしたいと思っております。

利用者の都合による利用施設の変更は認めないというふうにありますけれども、例えば祖父母が亡くなったり、職場が異動になるなど家庭事情が大きく変化するようなことがありますので、こういった場合は、利用施設の変更を認めるようにしていただきたいと思いますと考えております。

（余部幼小PTA）：通年利用希望者が少ないと開設しないということについて、夏休みは地元のクラブを利用するが、通常はスマイルかすみを利用するという方もあり、通年となると利用が少なくなる場合があるので再検討をお願いしたい。また、開設時間を午後7時まで延長

してほしいという意見がありました。

(教育長) : ただ今の報告で、2 団体から意見・要望がありましたが、事務局回答をお願いします。

(事務局) : 通年希望が5 人未満の場合は開設しないという点については、機械的に5 人で線を引くのではなく、利用者の事情を聞き相談させていただいたうえで柔軟な判断をするつもりです。ただ、極端に少ない場合でも支援員は2 名配置する必要があるし、児童が休んで利用者がいないような場合は支援員にも休んでもらわなければならなくなり、支援員の給与にも影響しますし、一年を通じて安定した雇用が保障できなくなりますのでご理解いただきたいと思います。

(事務局) : 利用者の都合による利用施設の変更は認めないことについては、今日は香住、明日は佐津というように利用施設の随時変更は認めないという意味合いで、家庭の事情によって柔軟な対応はしていきます。

(教育長) : 整理しますと、一応5 人という線を引いていますけれども、4 人だったら機械的にダメということではなく、少子化の現状も踏まえ個々に対応はさせていただきますが、極端に少ない場合は支援員の勤務の問題もあり、ご希望に添えない場合もあること、利用施設の変更についても特別な事情に対してはお応えしていくとご理解ください。午後7 時までの延長に関しては、おそらく検討しても難しいところがあるかなというふうには思います。それぞれの家庭の事情があるのは理解しますが、今ここで7 時までにはしますということは言えませんので、持ち帰って保護者の皆さんにその旨お伝えいただければと思います。

では本日、二つの団体から意見はありましたが、その他はすべて事務局案どおりでよいとの意見をいただいておりますので、事務局が提案させていただいた方針で進めさせていただきますと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、事務局は、今、出された意見に関して整理と持ち帰りの検討をよろしくお願いします。

(2) 教職員による課題検討委員会の検討状況について

・資料に基づき、課題検討委員会委員長が説明

(教育長) : 前回、長井幼小PTAが言われた、今年の交流会の回数がもう少し増やせないかということ、第2次再編の長井・柴山・余部との交流もすぐに始められないかということについて、今年については、関係校すべてが今から行事予定を変更することは難しく、これ以上増やせないが、2次再編の分に関しては今後検討し対応していくとの説明がありました。今

のお答えでよろしいですか。

(長井幼小PTA) : はい。

(教育長) : 質疑はありますでしょうか。

【質疑なし】

(3) 廃校後の施設利活用の方向性について

(事務局) : 廃校後の利活用を最終的に決定するのは町になります。この委員会では、地域や保護者のご意見・要望をお聞かせいただき、現在の利用実態を勘案しながら、意見・要望の整理と利活用の方向性の確認し、町で利活用案を決めていく参考にさせていただきます。

本日は、1次再編で廃校となる奥佐津、佐津について、事務局から提案をさせていただきますので、本日も結構ですし、持ち帰ってさらに地域や保護者のご意見・要望を聞いていただければと思います。また、2次再編の柴山・長井・余部についても、今後ご意見・要望を聞かせていただくこととなりますので、地域や保護者の意見・要望を聞いておいていただければと思います。

・資料に基づき事務局説明

【質疑】

(佐津幼小PTA) : 佐津小学校は、公民館主催の運動会や文化祭での利用、また訓谷区では、毎年6月に体育館や運動場を利用したり、夏休みの間はラジオ体操の会場となっています。老人クラブの方も定期的にグラウンドゴルフで使用されていると思います。

(佐津地区区長会) : 体育館は、地区の行事、緊急避難場所というところも踏まえながら、来年以降も活用していきたいですし、グラウンドについても、地域の子供たち、高齢者の方々も含めて地区全体で集える場所として引き続き活用していきたいというのが地区の意見です。

(奥佐津地区区長会) : 奥佐津のグラウンドですけど、夏休みのラジオ体操と小学校の運動会に合わせて行う地区の運動会の2回程度しか使っていないと思っていますので、小学校が統合されると、おそらく地区の運動会も今年が最後で、今後開催することは難しいだろうと考えています。廃校後のグラウンドが例えば地区管理ということにでもなるとすると、地域の行事で利用することはないだろうというのが自分の意見です。

(事務局) : 事務局として確認させていただきたいのが、今は学校施設なので所管が教育総務課ですが、社会体育的なことで使うのであれば、所管を生涯学習課に移すための条例改正などが必要になりますので確認をさせていただいております。

(教育長) : では、皆さんのご意見・要望につきましては、今後、施設の利活用を検討するにあ

たり参考とさせていただきたいと思います。

なお、奥佐津幼稚園につきましては、建物も非常に老朽化しておりますし、利活用の見込みもないと思われるので解体撤去の方向で進めさせていただきたいと思いますし、佐津幼稚園については、引き続き放課後児童クラブとして利用していくということでご了承いただきたいと思います。

(4) その他

(事務局)：それでは、バスの運行時刻等について一部見直しを行いましたので、前回からの変更部分を中心に説明させていただきます。

まず、奥佐津地区のスクールバスですが、香住一中とも調整をさせていただきまして、下校便の時刻を繰り上げさせていただいております。

次に訓谷、無南垣地区の町民バスですが、登校の便を訓谷発 7 時 25 分に、下校便は幼稚園 14 時 10 分、低学年 15 時、高学年 16 時とすることで調整しました。なお、乗降場所は、今後、公安委員会との協議、地域公共交通会議の承認が必要で決定ではありませんが、訓谷は公民館前から小学校横（町道無南垣訓谷線）へバス停を変更させていただきたいと考えています。また、香住小学校での下車ですが、朝は現在のバス停である銀行前で下車すると、道路を横断しなければなりませんので、中央公民館口から警察横の道路を通過して産業道路を経由、七日市交差点で折り返して小学校の正門前で下車するようにします。

鎧についても下校便の時刻を繰り上げさせていただきます。なお、鎧地区内の乗降場所については今後協議させていただきます。

これまでとの変更点については以上です。

【質疑なし】

(教育長)：それでは協議事項に関しましては以上をもって終了させていただきます。次回の開催について事務局の方から説明をお願いします。

(事務局)：次回開催日についてですが、これまで検討してきたことを保護者や地域の方へ説明する学校再編に関する説明会を 10 月中に開催したいと考えており、次回検討委員会はその後にさせていただきたいと思います。

よって、説明会の日程を確定させてから次回委員会の日にちを決めさせていただきますので、決まりましたら改めて文書でお知らせします。

4. 閉会